令和３年司法試験の合格体験記

１．プロフィール

氏名（イニシャル又はTwitterアカウント名でも可）

　〇〇大学〇〇学部　卒業

　〇〇大学法科大学院（既修・未修）　卒業（又は在学）

　令和３年司法試験　合格

※1．学校名までは必須ではありません。また、入学・卒業の年度の記入も任意です。

２．受講講座

（１）資格スクエアの秒速講座

・秒速・総まくり（論証集の有無も記入してください）

　　・秒速・過去問攻略講座（コンプリート又はセレクト45）

・秒速・攻略パック（秒速・総まくり＋秒速・過去問攻略講座コンプリート）

　　・秒速・攻略パック（秒速・総まくり＋秒速・過去問攻略講座セレクト45）

※2．対象講座は、2019年版、2020年版及び2021年版に限らせて頂きます。

（２）BEXAの労働法講座

・労働法速修テキスト講義（2019年リニューアル版）

　　・労働法過去問完全攻略講義（2019年リニューアル版）

　　・労働法完全対策パック（労働法速修テキスト講義＋労働法過去問完全攻略講義）

　　・労働法完全対策パック＋事例演習労働法解説講義

　　※3．対象講座は2019年リニューアル版に限らせて頂きます。

　　※4．成績が〇〇の方に限らせて頂きます。

３．成績

総合　○○点　〇〇位

論文　〇〇点　〇〇位

　　公法系　　〇〇点（A～E）

民事系　　〇〇点（A～E）

刑事系　　〇〇点（A～E）

　　選択科目　〇〇点

４．講座を選択した経緯・理由

４～７について、合計1500～2500文字くらいで記入して頂きたいと思います。

なお、４～７は記載内容に関する参考にすぎませんので、必要に応じて項目を修正・追加して頂いて構いません。

５．講座・教材の使い方

講座・教材の使い方について、具体的に記入して下さい。

　　教材の使い方を具体的に示すために、教材の写真を提出して頂けると有難いです。

６．講座・教材が令和３年司法試験にどのように役立ったか

令和３年司法試験の出題内容と講座・教材の内容の関連性なども踏まえて、講座・教材が令和３年司法試験にどのように役立ったかについて、記入して下さい。

なお、下記の例１～３は記載内容の例にすぎませんので、皆さんが「ここを紹介したい」と思うことについて自由に書いて頂ければと思います。

　例１：出題内容との関連性について

・総まくりテキストでAランク論点として取り上げられていた差押許可状記載の差押目的物の解釈、別件差押え、その場で内容を確認することなく電磁的記録媒体を差し押さえることの可否などが出題されたため、周りに差をつけることができた

例２：方法論について

・全科目共通の方法論（書き方、読み方、考え方）が役に立った

・科目分野ごとの方法論（書き方、読み方、考え方）が役に立った

　例３：教材について

　　　・テキスト・論証集には新しい判例の理解や受験界通説、試験傾向に合った理解が反映されているため、知識をブラッシュアップするために有益だった

　　　・テキスト・論証集にはランク付けがあるとともに、マーク指示もあるため、直前期に適切なメリハリ付けをしながら総復習をすることができた

　　　・労働法速修テキストには試験との関係で必要なことが凝縮されているため、労働法をいちから勉強してテキスト一冊だけでインプットを完成させることができた

　　　・講師がいちから教材を作成しているため、内容面について信頼できた

７．これから司法試験・予備試験を受験する方々へ

　　これから司法試験・予備試験を受験する方々に向けたメッセージを記入して頂ければと思います。